

原子力プラントの包括的安全性向上のための地震時クリフエッジ回避技術の開発 公開ワークショップ開催案内

開催趣旨

平成27年度文部科学省「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業 原子力基礎基盤戦略研究プログラム－戦略的原子力共同研究プログラム」公募事業による受託研究として、標記研究（平成27～29年度）を今年度から開始しました。

原子力発電所は、周辺環境、建屋や機器、それらを操作・制御する人間を含めた複雑な系であり、地震時の安全性を議論する際には、その全体系を包括的に、相互関連性も考慮しながら検討することが極めて重要であります。本研究では、原子力プラントの地盤－建屋－設備機器－安全系－人間システム全体系を各分野領域横断的に取り扱い、全体システムおよび各部の要求性能を明確化した後、それに係るクリフエッジを特定・定量化し、これらを回避する技術を開発することを目的とします。

本ワークショップでは、本研究の研究計画や進捗状況などを説明し、計画や今後の方向性などに関する多方面からの参加者からの忌憚のないご意見をいただくとともに、原子力発電所の地震時安全性向上に関する研究課題や、その解決方策などについて広く議論をして頂く機会となる場となることを期待しております。

年度末で大変お忙しいと思いますが、奮ってご参加いただきますようよろしくお願い申し上げます。

研究代表

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻

高田 毅士

1. 開催日時：平成 28 年 3 月 10 日（木）、13:30～17:00
2. 開催場所：東京国際フォーラム ガラス棟 6 階会議室 G610
(<https://www.t-i-forum.co.jp/general/access/>)
3. 参加費：無料（配布資料あり、事前申し込み要）
4. プログラム

第 1 部 研究計画と進捗状況の報告	座長：糸井 達哉（東京大学）
13:30-13:35 開会挨拶	高田 毅士（東京大学）
13:35-14:00 「プロジェクト全体概要 開発の背景とねらい」	高田 毅士（東京大学）
14:00-14:20 「原子力プラントの地震時挙動とクリフエッジ回避技術の開発」	
－ その 1：建屋システムのクリフエッジ回避技術	西田 明美（日本原子力研究開発機構）
14:20-14:40 「原子力プラントの地震時挙動とクリフエッジ回避技術の開発」	
－ その 2：免震化によるクリフエッジ回避技術	皆川 佳祐（埼玉工業大学）・古屋 治（東京都市大学）
14:40-15:00 「原子力プラントの地震時挙動とクリフエッジ回避技術の開発」	
－ その 3：機器・システムのモデル化とクリフエッジ回避技術	牟田 仁・村松 健（東京都市大学）
15:00-15:20 「原子力プラントの地震時挙動とクリフエッジ回避技術の開発」	
－ その 4：原子炉容器・配管のクリフエッジ回避技術	山野 秀将（日本原子力研究開発機構）
15:20-15:40 「原子力プラントの地震時挙動とクリフエッジ回避技術の開発」	
－ その 5：人間挙動のモデル化とクリフエッジ評価	肥田 剛典（東京大学）
— 休憩（10分） —	

第 2 部 全体討論	座長：糸井 達哉（東京大学）
15:50-16:50 討論	参加者全員
16:50-16:55 講評	白鳥 正樹（横浜国立大学）
16:55-17:00 閉会挨拶	高田 毅士（東京大学）

5. 参加申し込み

当日受付も行いますが、資料準備のため、できれば3月7日までに e-mail にて、下記宛お申し込みください。

受付担当：東京大学大学院工学系研究科建築学専攻

高橋 麻衣子 メールアドレス：mtakahashi@load.arch.t.u-tokyo.ac.jp

電話番号：03-5841-6180